

株式会社エフエムみしま・かなみ

放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 29 年 9 月 21 日 (木)
2. 開催場所 三島市一番町 2-29
三島商工会議所 4 階・会議室 E
3. 委員の出席
 - ①委員の総数 6 名
 - ②出席委員数 5 名
 - ③出席委員の氏名
岡山 一夫、中山 勝善、一藤木 秀光、白井 由美子、高田 靖子
 - ④放送事業者側出席者
杉山 喜徳 (代表取締役)、遠藤 真里 (総務部)
4. 議 題
 - 第 1 号議案 「防災スペシャル
新たな視点で見直そう“地震への備え”！」についての講評
 - 第 2 号議案 次回開催日について 他
5. 議事の概要 「防災スペシャル
新たな視点で見直そう“地震への備え”！」についての講評
 - 第 1 号議案 放送日時：2017 年 9 月 3 日(日) 9：00～11：00
出演者：SBS ラジオ 原田亜弥子、柳沢亜弓 他
ボイス・キュー (リポート) 植田航平

番組紹介 東日本大震災から6年半。熊本地震から約1年5カ月。静岡県の場合は、2つの地震で見られた海溝型、直下型の両方の地震の危険にさらされている。番組では、総合防災訓練会場の様子を生中継しながら、訓練の重点テーマとなった“女性目線での防災”、“次世代の防災担い手の育成”などについて、SBSラジオとボイス・キューを始めとする県内7つのコミュニティFM局を結んで、各局同時放送した。
ボイス・キューからは、「子どもの防災教育」をテーマに、三島市立西小学校おやじの会が主催する「学校に泊まろう」の催しについて番組内で紹介した。
6. 審議内容
 - 第 1 号議案 番組の講評
 - 防災訓練の必要性、地域活動への積極的参加の大切さを改めて感じさせる番組だった。

- 女性目線や中・高校生が活躍することの大切さなど、これまで考えもしなかったようなことが次々に出て来て、考えさせられた。
- 防災について、県域ラジオ局とコミュニティFM局が協働しての番組づくりが素晴らしいと思った。
- いつ起こるかわからないのが災害。昼と夜とでは対処法も異なる。そうした中で女性に求められることも確かに多いはずだ。女性目線の必要性を問い掛けるテーマ設定が良かった。
- 防災について、日頃自分が考えていることを網羅した内容だった。この番組は、一つひとつを再確認する意味で絶好の機会となった。
- 災害発生時にラジオ放送の果たすべき役割は大きい、万が一に備えて、防災意識向上のための啓蒙活動を今後も続けてほしい。

～といった意見がありました。

第2号議案 次回番組審議会の開催日程 平成29年11月を予定

- 7. 審議機関の答申又は改善に対してとった措置及びその年月日
特になし
- 8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における
公表の内容、方法及び年月日
 - ① 議事録などをファイルとして供覧
 - ② エフエムみしま・かんなみの
9/22（金）「Come Come FLYday」
9/23（土）「ハッピーサタデー♪」の時間内で放送
 - ③ 静岡新聞に掲載 平成29年9月24日（土）記事
- 9. その他の参考事項
特になし

株式会社エフエムみしま・かんなみ